

必修入門講座

5/3(水・祝)
10:00~12:00

人体・疾病入門講座

5/3(水・祝)
13:00~15:00

必修問題、人体・疾病の基礎を一緒に理解しましょう！

看護師国家試験に合格するためには、単に暗記するだけの学習方法ではいけません。国試対策を進める際には、基本的な知識を“暗記”する方法だけに気を取られ“分析理解すること”を軽く見ているようではいけません。基礎力が身につけていないのに「過去問題を繰り返し解いているから大丈夫」と安心してしていると、少し違った形式で出題されたときに全く対応できなくなってしまいます。これからの国試対策は、暗記だけに頼るのではなく、“常に根拠を求め解答する力”を身につけることが大切で、その前提になるのはしっかりとした基本的な知識を習得していることです。もし、基本的な知識の習得に不安があるならば、確実な得点力がないまま、本試験を迎える事態にならないように、今までの学習方法を変えて“早めに”一から学習し直しましょう。

入門講座では、「基礎知識を応用する力」＝「考える力・状況を分析する力」を今後身につけるための『国試対策のツボ』を短時間で伝授します！

必修入門講座

★ 講義内容 (出題基準目標Ⅲのみ取り扱います)

今の時期から夏頃までに基本を正確に理解し、正しく記憶していくことが一般問題にも繋がる学習になります。過去問題は誤肢も含めて、どのように出題されているのか調べて行く作業が、「必修問題」を理解し、得点率を上げていく方法といえます。必修入門講座では、東京アカデミー独自の本試験および模試データに基づき、必修問題の中から、専門基礎分野の人体・疾病に繋がる出題基準目標Ⅲ(人体の構造と機能及び健康障害と回復)について正答率90%以上の過去問および模試問題を取り上げ、確実に必修問題の合格基準である8割突破を目指します。

★ 講座日程

5/3(水・祝) 10:00~12:00

★ 受講料(税込)

2,500円 (レジュメは当日配付)



人体・疾病入門講座

★ 講義内容

当社の自己採点データ(第106回国試終了後、20,448名の受験生のデータを集約)での正答率は、「疾病の成り立ち」が36.1%と、大きく6割を下回っています。第105回国試では正答率53.9%だったことから、得点率の低下が伺えます。人体疾病入門講座では、東京アカデミーの本試験データに基づき、正答率70%以上の過去問を取り上げ、受験生の多くが苦手とする分野を克服することを目標に実施します。

★ 講座日程

5/3(水・祝) 13:00~15:00

★ 受講料(税込)

2,500円 (レジュメは当日配付)



なぜ正答率70%以上の問題を使うの？

2万人を超える受講生の自己採点集計結果により、一般問題+状況設定問題で正答率70%以上の問題を全問解けた人は合格ラインに達することが当社調べによって実証されています。また、過去5年の本試験でも一般・状況設定問題190問のうち、正答が70%を超えれば合格ラインに達することができることを厚生労働省が発表しています。

すなわち **正答率70%以上の問題**＝「これが解ければ合格できる問題」だからです！

申込方法は裏面を
ご参照下さい。